



笠間市立笠間小学校
学校だより「時習館」
第21号
令和5年11月2日(木)

祝 笠間小 150周年記念式典



10月27日(金)に笠間小150周年式典が行われました。午前の部では、笠間小の卒業生の蛭澤亮さんと演奏仲間お二方との木管三重奏の音楽会が行われました。音楽の教科書に載っている曲、アニメの曲、笠間小校歌をアレンジした曲などを演奏していただき、子供たちは、体でリズムをとったり、一緒に歌ったりしながら、音楽を楽しむことができました。



午後の部では、お客様を迎え150周年記念式典が行われました。笠間小の大先輩である山口市長から、在校当時の学校の様子や、学校を大切にしながら新たな歴史を築いてほしいというお話をいただきました。また、6年生の代表児童によるあいさつや、プレゼンテーションによる笠間小の歴史の発表が行われ、現在の笠間小の子供たちの姿を見ていただきました。

最後に、笠間小卒業生の中村太地さんから「夢」という題で記念講演をしていただきました。やりたいことや興味のあることに積極的に取り組んで自分の長所を伸ばしていこうというメッセージを子供たちに送っていただきました。

150周年記念式典を通して、子供たちは笠間小を誇りに思い、地域の方々に感謝し、自分の未来に夢や希望を持つことができたのではないかと思います。

笠間小 150周年記念式典 児童代表あいさつ

6年 市村さん

本日はお忙しい中笠間小学校 150周年記念式典におこしください、ありがとうございます。

私は、笠間小学校でたくさんの思い出があります。みんなと水族館やミュージアムパークに行った遠足。ソーラン節や係活動がんばった運動会。小学校は毎日がとても楽しいです。150周年という長い歴史の中で、たくさんの人がそれぞれに思い出を作ってきたのだと思います。このような思い出ができたのは、これまでに卒業していった先輩方や本日おこしくださいました地域の皆様のおかげでもあります。150年の間、多くの人達が支え、受け継いできた伝統。その1ページに関わることができたことを大変うれしく思います。私たち在校生が、この歴史と伝統を受け継ぎ笠間小学校をさらに良くしていきたいと思います。私が大人になり、笠間小を訪れた際も、子供たちの笑い声がたくさん聞こえると嬉しいです。

午前中に行われた記念音楽会では、笠間小学校の先輩である蛭澤亮さんの演奏を聴くことができました。卒業していった先輩の活躍する姿を見て、ほこらしく感じました。私も将来、パティシエになるという夢があります。笠間小でつちかった思いをもち、未来の笠小生がほこりに思えるよう、がんばっていきたく思います。